

# ICOLD 第 88 回年次例会シンポジウム及びワークショップ

## (インド・ニューデリー) 論文募集案内

国際大ダム会議第 88 回年次例会が 2020 年 4 月 4 日から 10 日にかけてインド・ニューデリーで開催されます。年次例会にあわせて国際シンポジウム及びワークショップが計画されています。インド大ダム会議が設定しております論文要旨の提出期限は 2019 年 9 月 30 日 (月) ですので、申込書 (和文・英文) を 2019 年 9 月 17 日 (火) までに当会議へメールにてご提出ください。皆様奮ってご応募下さいますようお願い申し上げます。

### 1. 年次例会日程

月 日	行事	ツアーやイベント
4 月 4 日 (土)	14:00-18:00 ICOLD 幹部会	19:30-22:00 幹部・インド大ダム会議夕食会
4 月 5 日 (日)	9:00-17:00 現地登録 9:00-12:00 ICOLD 幹部会 17:00-19:00 ICOLD 幹部・組織委員会会議	シティツアー 20:00-22:00 幹部・組織委員会・技術委員長夕食会
4 月 6 日 (月)	9:00-17:00 現地登録 9:00-17:00 ICOLD 幹部・技術委員長会議 14:00-18:00 技術委員会ワークショップ 18:00-19:30 若手技術者集会	20:00-22:00 歓迎会 同伴者ツアー
4 月 7 日 (火)	9:00-17:00 技術委員会 17:00-19:00 地域クラブ 9:00-18:00 ワークショップ 技術展示会開会式	20:00-22:00 若手技術者交流会 同伴者ツアー
4 月 8 日 (水)	9:30-11:00 国際シンポジウム開会式 11:30-18:00 国際シンポジウム 技術展示会 18:00-19:00 フランス語会議	19:30-22:00 文化行事
4 月 9 日 (木)	9:00-18:00 国際シンポジウム 8:00-19:00 テクニカルツアー 技術展示会	20:00-22:00 限定者夕食会 同伴者ツアー
4 月 10 日 (金)	9:00-18:00 総会 9:00-18:00 ワークショップ	同伴者ツアー 19:30-22:30 送別会

## 2. 国際シンポジウム及びワークショップ

シンポジウムテーマ： Sustainable Development of Dams and River Basins  
ダム及び河川流域の持続可能な開発

### (1) 4月8日、9日 シンポジウム トピックス

原文	和訳
1.Modern Technologies for Survey and Investigation for Sustainable Dam Development	持続可能な開発のための調査・研究の最新技術
2. Simulation Methodologies in Dam Analysis and Design	ダムの挙動分析と設計のための解析手法
3.Advances in Dam Safety, Risk Assessment and Management	ダム安全、リスク評価およびリスク管理の進歩
4.Advances in the Rehabilitation of Dams and Appurtenant Works. (a) Innovations and Adaptations in Intakes, Spillways and Gates (b) Advancement in Materials for Dam Repair and Rehabilitation (c) New Approaches in Energy Dissipation Arrangements in High Velocity Spillways (d) Cause of Damages and Structural Performance Evaluation of Dams (e) Rehabilitation Technologies to Enhance Dam Safety (f) Underwater Inspection, Robotics and Repair Methodologies for Dams. (g) Modernization, Optimization and Rehabilitation of Aging Dams. (h) Dam Surveillance and Monitoring	ダム及び付帯構造物の再開発技術の進歩 取水設備、洪水吐、ゲートの新しい技術と適応 ダムの改修・補修のための新規材料 高速流にさらされる洪水吐の減勢の新しい方法 ダムの損傷の原因と性能評価  ダムの安全性を高める再生技術  ダムの水中検査、ロボット工学及び修復方法 老朽化ダムの近代化、最適化および修復 ダムの監視と測定
5. River Basin Development and Management including Optimization of Reservoirs Operation.	貯水池運用の最適化を含む河川流域開発及び管理
6.Innovative Construction Methodology and Contracting Practices	革新的な建設手法および契約手法の現状
7.Impacts of Climate Change - Sustainable Dams and Hydropower Development including Pumped Storage	地球温暖化の影響 -ダムと水力発電（揚水発電含む）の持続可能な開発
8.Engineering Challenges and Safety Aspects of Tailing Dams.	鉱滓ダムの技術課題と安全

### (2) 4月7日、10日 ワークショップ トピックス

原文	和訳
1. Advances in Numerical Analysis of Dams	ダムに関わる数値解析の進歩
2. Roller Compacted Concrete Dams	RCC ダム
3. Reservoir Operation for handling of Extreme Events	極大事象時の貯水池運用

4. Life Extension Technologies and Strategies for Ageing Dams	長寿命化のための技術と老朽化に対する戦略
5. Sedimentation Management in Reservoirs for Sustainable Development	持続可能な貯水池堆砂対策
6. Seismic Analysis for Dam Design and Safety Evaluation of Existing Dams	ダム設計のための地震解析および既設ダムの安全評価

詳細は下記 URL をご参照下さい。

<http://www.icold2020.org/Symposium-Workshop.aspx>

(3) 使用言語： 英語

(4) 論文要旨の提出： 提出期日 2019年9月17日(火)  
提出先 JCOLD事務局 干場 secretariat@jcold.or.jp

上記トピックスからひとつ選択し申込書(和文・英文)に必要な事項をご記入の上、提出してください。

申込書は <http://jcold.or.jp/j/activity/> からダウンロードできます。

(5) 執筆規定

- ・提出は未発表かつオリジナルの論文に限ります。
- ・論文要旨は200Word以内で作成してください。

(6) 論文要旨の査読及び提出

論文要旨は当会議論文査読WGにおいて査読後、必要に応じてご修正いただき、著者ご自身で ICOLD2020 ウェブサイトよりオンラインにて提出いただきます。なお、ICOLD2020 ウェブサイトで ID を作成する際にはパスポート情報が必要です。

(7) 論文要旨提出日程

査読用論文要旨提出期限(日本大ダム会議宛)	2019年9月17日(火)
査読、及びその結果を受けての修正期間	2019年9月18日(水) - 27日(金)
論文要旨提出期限(インド大ダム会議宛)	2019年9月30日(月)

(8) その他

各提出期限は必ず守ってください。  
期限に遅れたものは受け付けられなくなる場合があります。

その他、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

以上